

第18期 2015年度



平成28年3月期 第2四半期累計 決算説明資料

平成27年11月11日

株式会社Eストアー

本資料および説明会での内容については、現在入手可能な情報から説明しておりますが、事業環境が大きく変動すること考えられます。投資のご判断の際には、本資料に併せて、有価証券報告書などの法定開示書類をご参考にして下さいますよう、お願い申し上げます。なお、閱讀性を考慮し、掲載されている取引先様の機関名、会社名など敬称を省略させて頂いております。

平成28年3月期 第2四半期累計決算説明資料

決算概要

1

補足情報

2

会社概要

3

連結損益	上期実績	対前年比(%)	対前年増減額
売上高	2,971	a 104%	+114
システム事業	1,939	103%	e +54
マーケティング事業	1,032	106%	+59
販促事業	246	a b 174%	+105
メディア事業	54	74%	-19
集客事業	732	96%	-27

営業利益	358	c 118%	+55
システム事業	414	昨同 423 → 今回414	-9
マーケティング事業	△54	昨同△119 → 今回△54	+65
販促事業	△56	昨同 △64 → 今回△56	+8
メディア事業	2	昨同 △70 → 今回 2	c d +73
集客事業	△1	昨同 15 → 今回 △1	-15

経常利益	359	118%	+55
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	225	119%	+36
1株当たり四半期純利益	81円	129%	+18円

※ 営業利益とその内訳との差2百万円は、連結調整(のれんの償却)によるもの。

※ 表示桁数未満を四捨五入しています。

(百万円)

- 売上高が微増収4%、小売回復※に販促事業が反応 (a)
- 販促事業がようやく顕現、盤石までには時間を要する (b)
- 営業利益18%増、メディア事業への投資縮小が効果 (c)
- 販促事業は利益ベースでは、まだ投資回収に至らず (d)
- 売上では『システムからマーケへ』の転換が開始 (e)

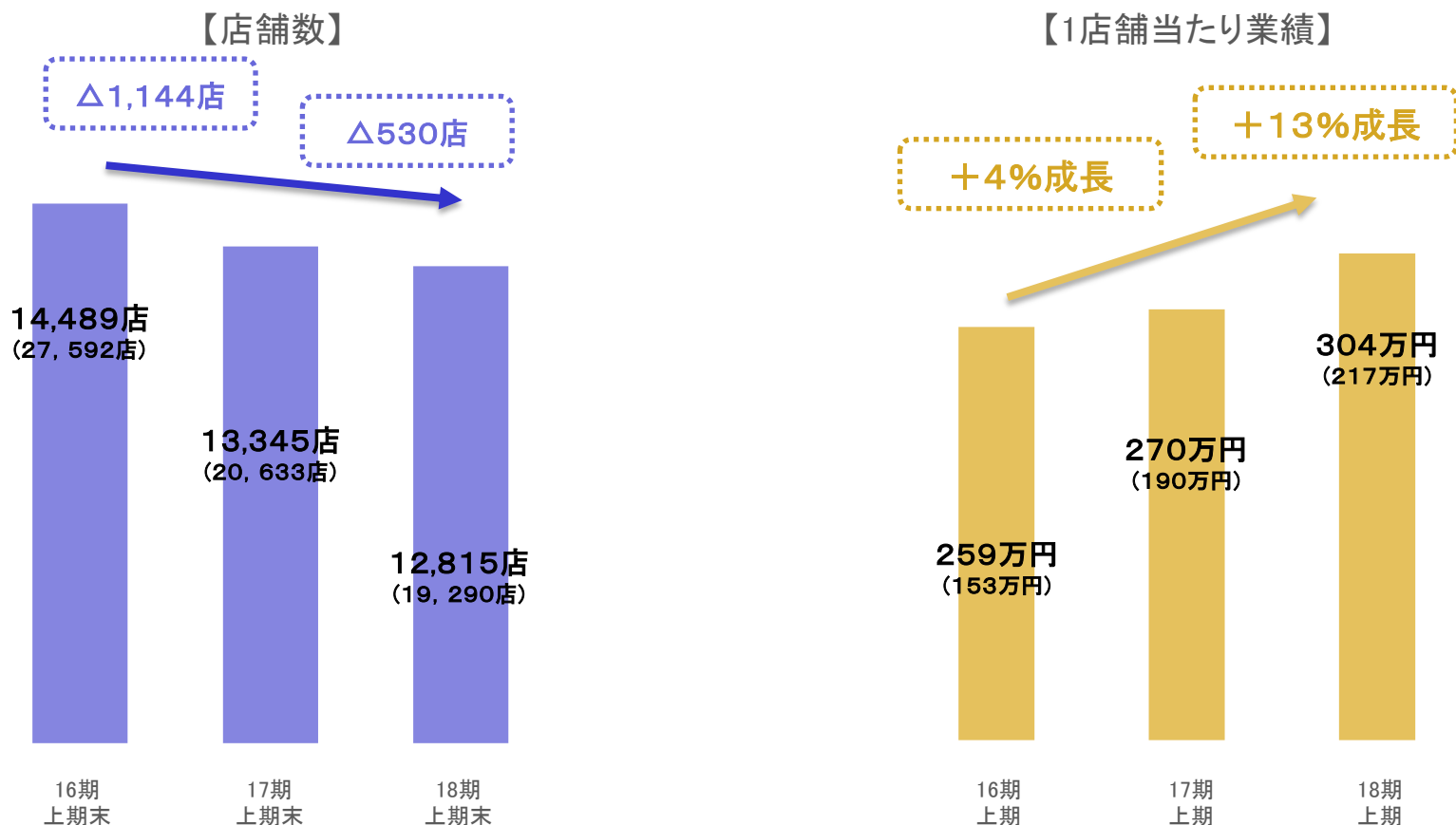
- 上期投資が進まず、それを下期計画にプラスするが、
上期に出た大幅利益の為、業績予想を上方に修正



- 懸案のバリエーション対応
ほか宿題多数を解決、ショップサーブ機能
- ショップサーブ事業以外の
ソリューション事業が始動
- 販促関連事業を促進
いずれも二桁成長中
- 自社広報宣伝の復帰
コスト投下に連動
- 安定、信頼、高速の継続
アグリゲーター唯一のグーグル認定ショップ
コスト投下に連動するPCIDSSで更に

良品良店シフトは目論見どおりの推移

良品良店にシフトした新規顧客獲得、販売支援サポート、機能開発

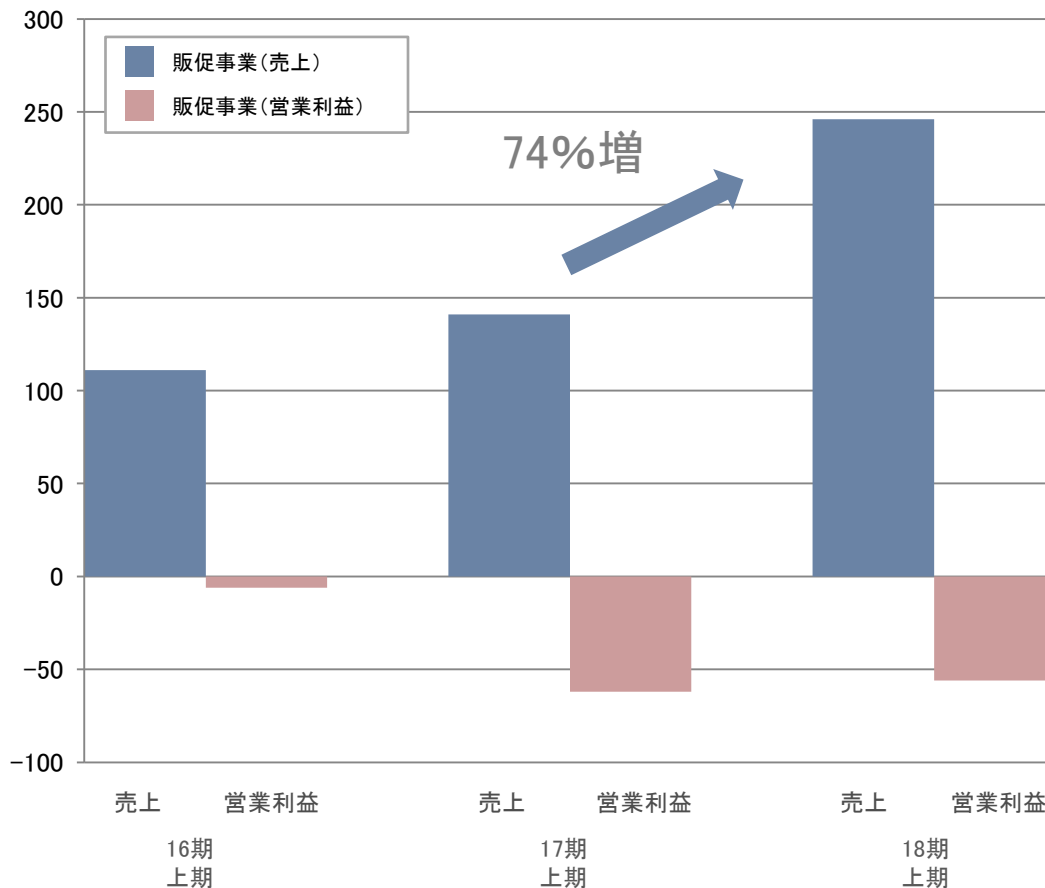


※ 数値は、システム事業のうちレンタルサーバーを除くもの
 ※ カッコ内の数値はシステム事業全体となります

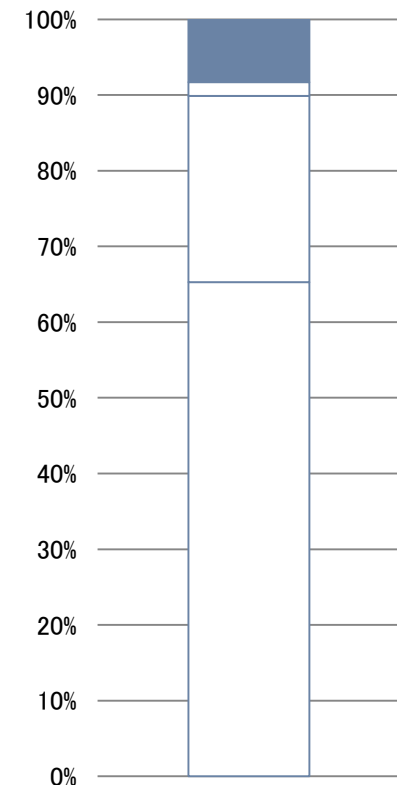
※ 表示桁数未満を四捨五入しています。

販促事業はようやく顕現してきたが規模は小さい 盤石になるまでには時間を要する

[百万円]



連結売上高の8%



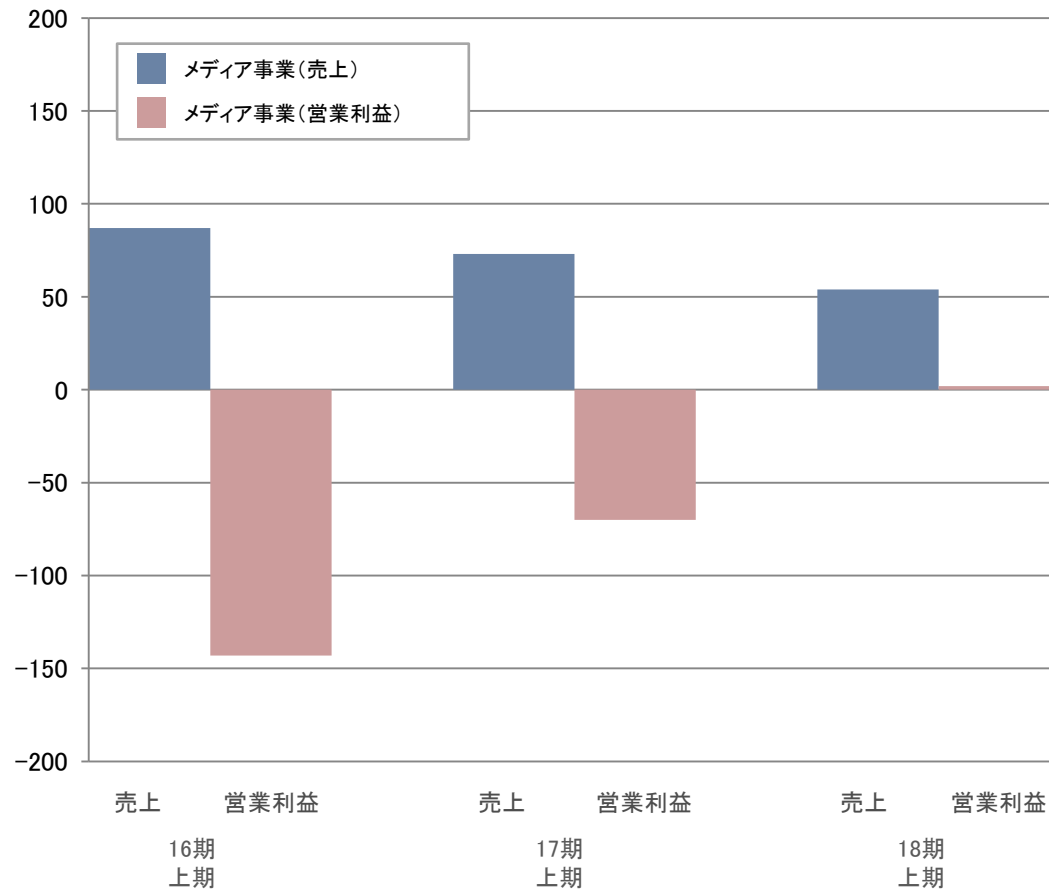
連結売上高
比率

※ 表示桁数未満を四捨五入しています。

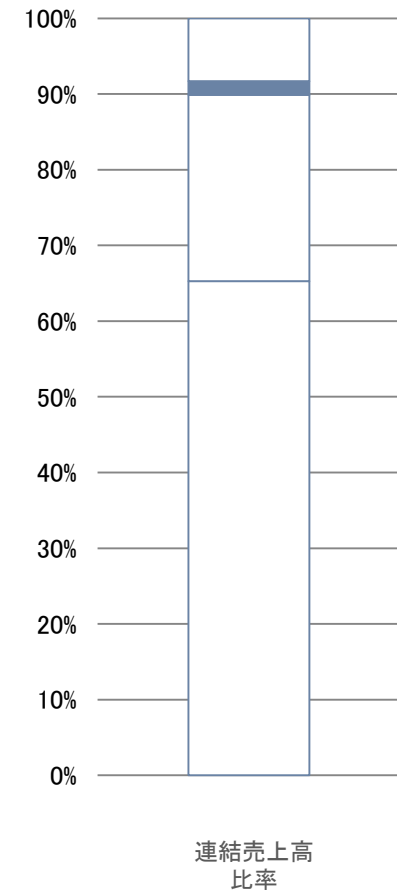
メディア事業は投資を縮小

営業利益増の主因

[百万円]



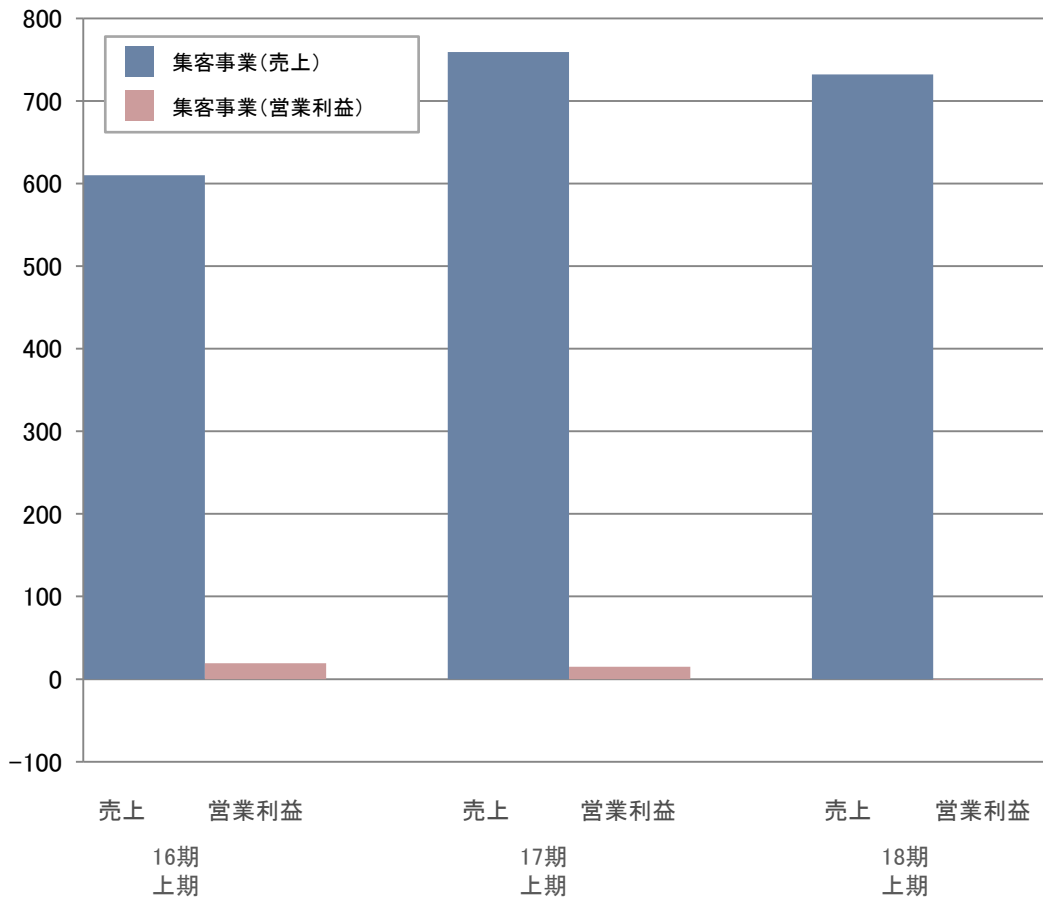
連結売上高の2%



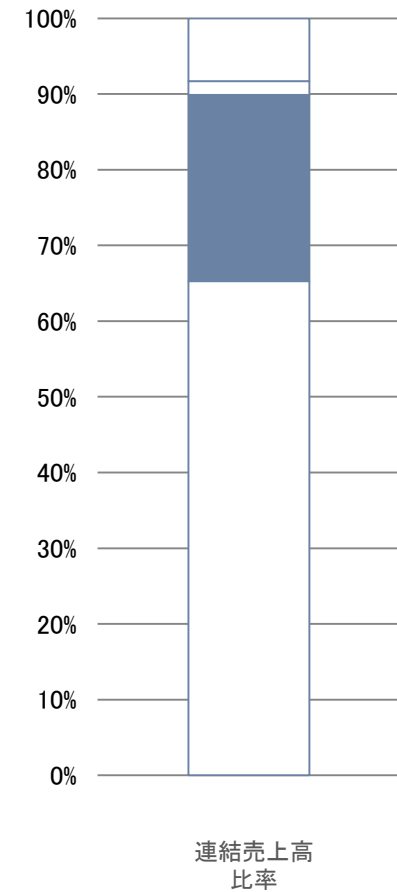
※ 表示桁数未満を四捨五入しています。

業務の標準化の遅れ、人員減により減収減益

[百万円]

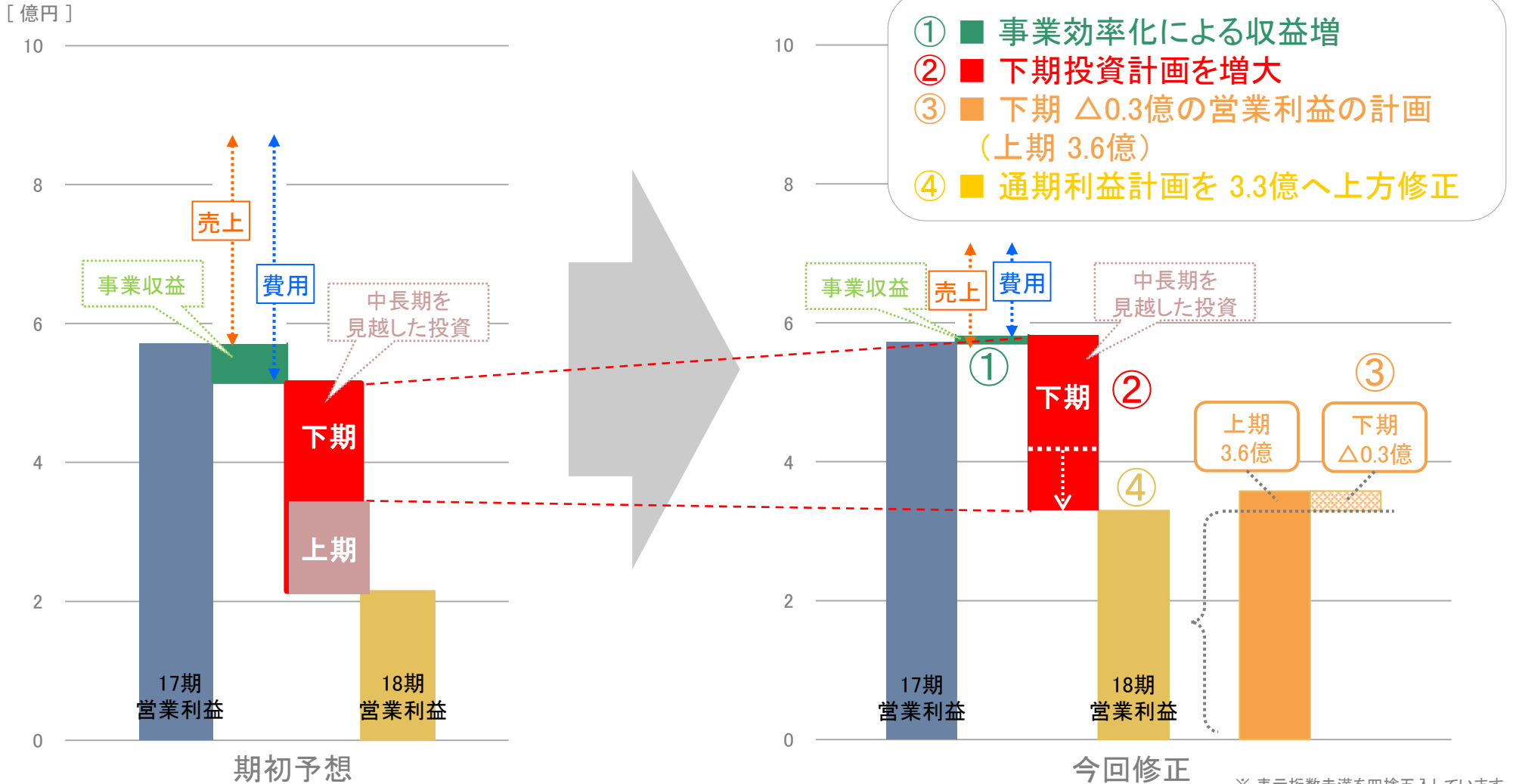


連結売上高の25%



※ 表示桁数未満を四捨五入しています。

上期投資が進まず、それを下期計画にプラスするが、
上期に出た大幅利益の為、業績予想を上方修正



平成28年3月期 第2四半期累計決算説明資料

決算概要

1

補足情報

2

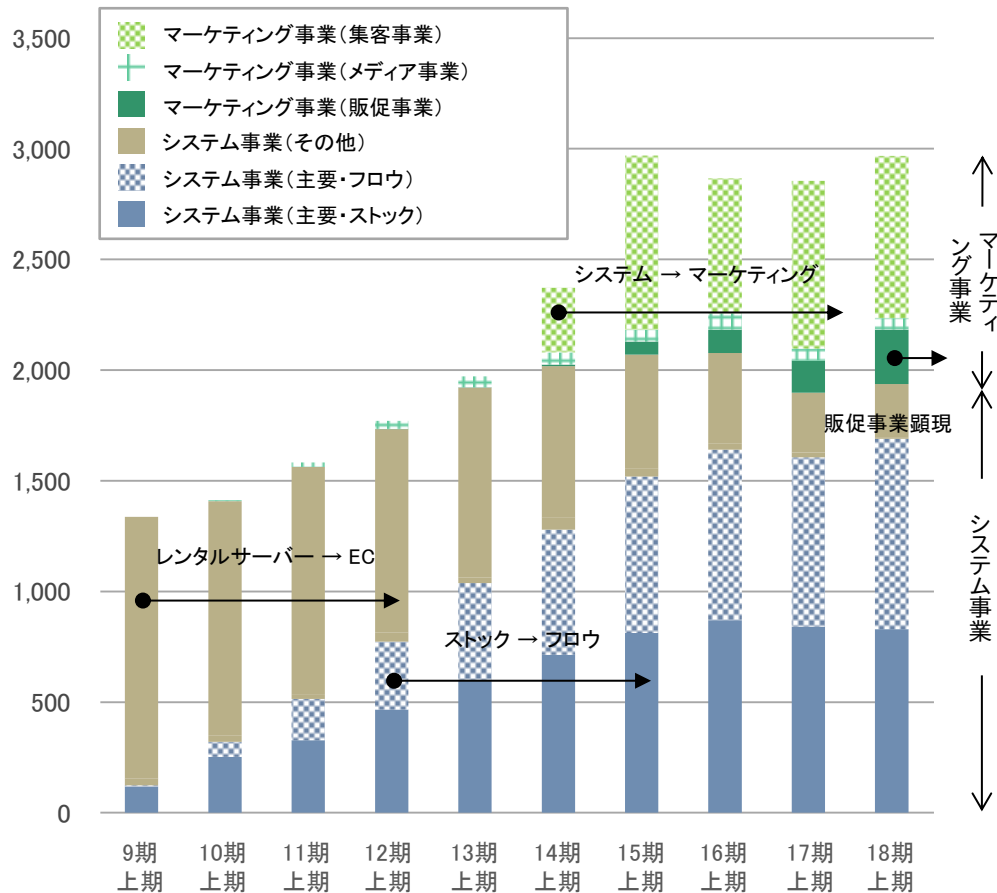
会社概要

3

販促事業はようやく顕現してきたが規模は小さい 盤石になるまでには時間を要する

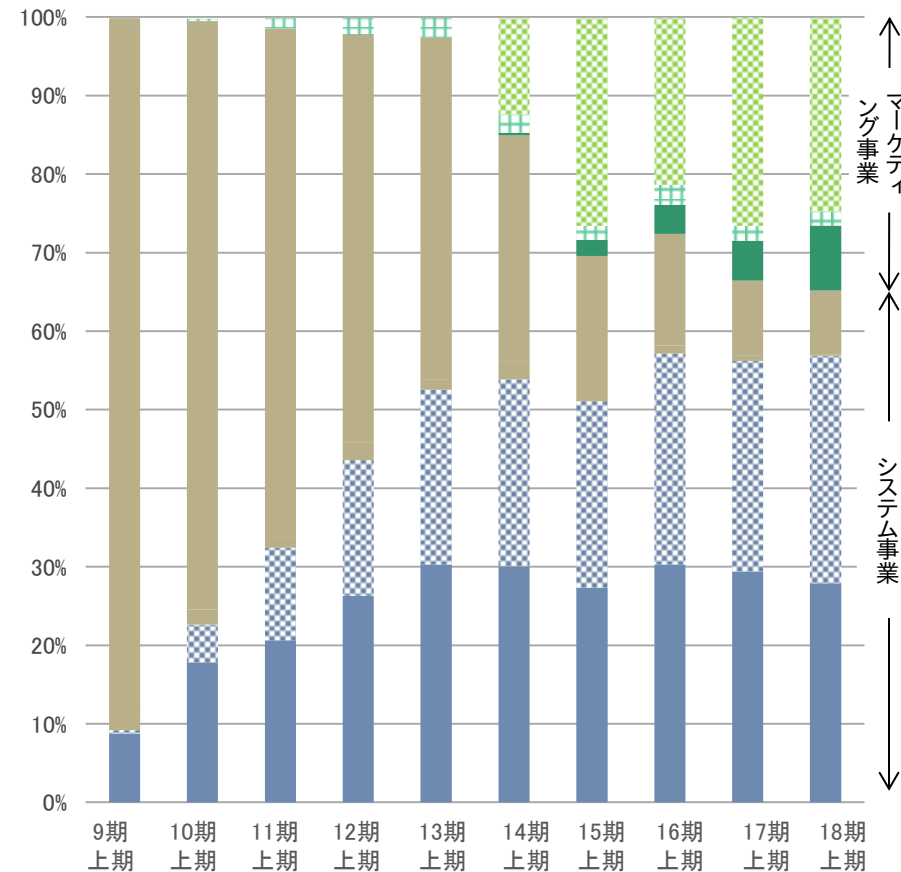
【連結売上高と構成】

[百万円]



【連結売上高の構成比】

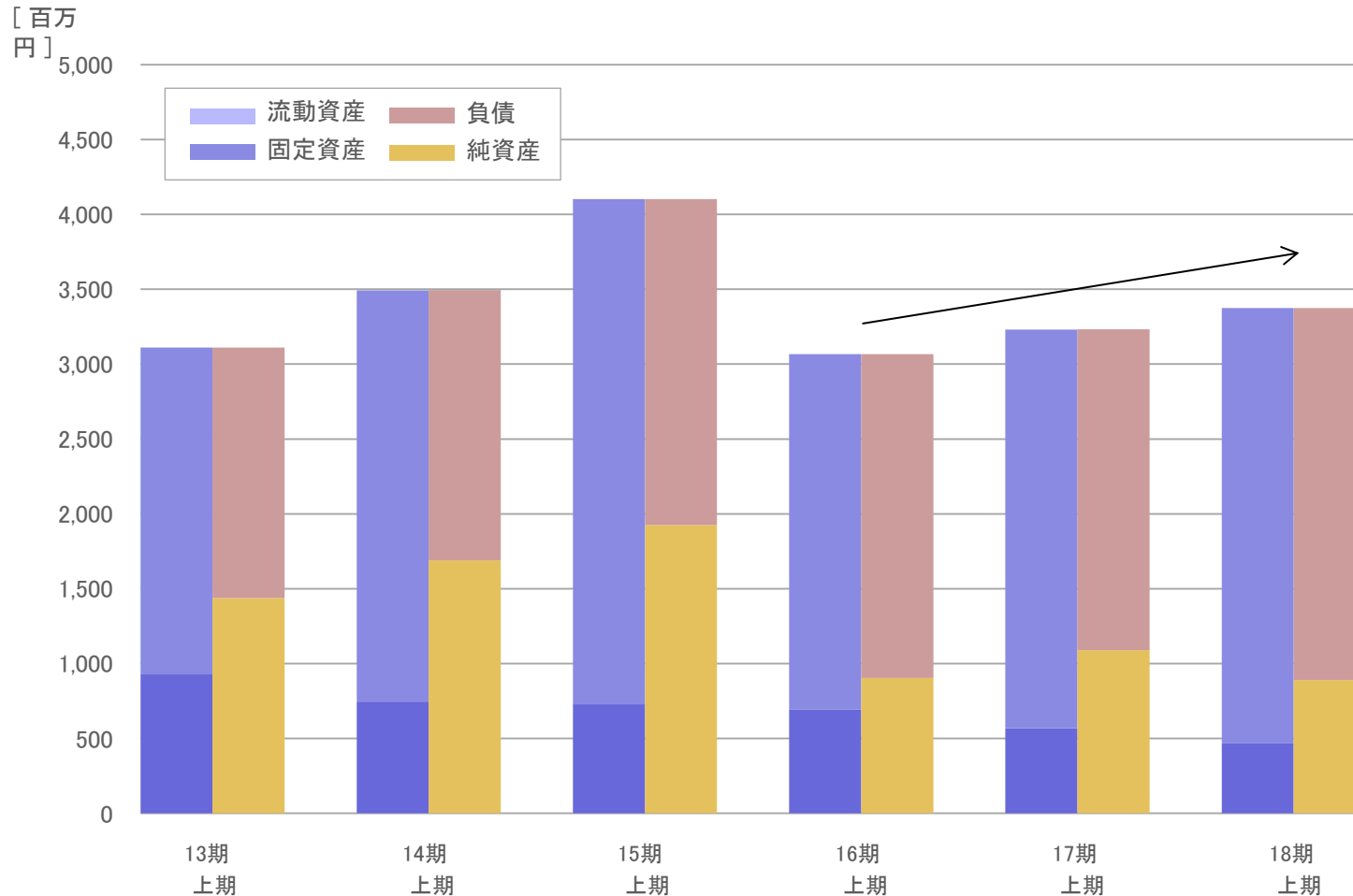
[%]



※ 表示桁数未滿を四捨五入しています。

事業規模の拡大に伴い資産拡大

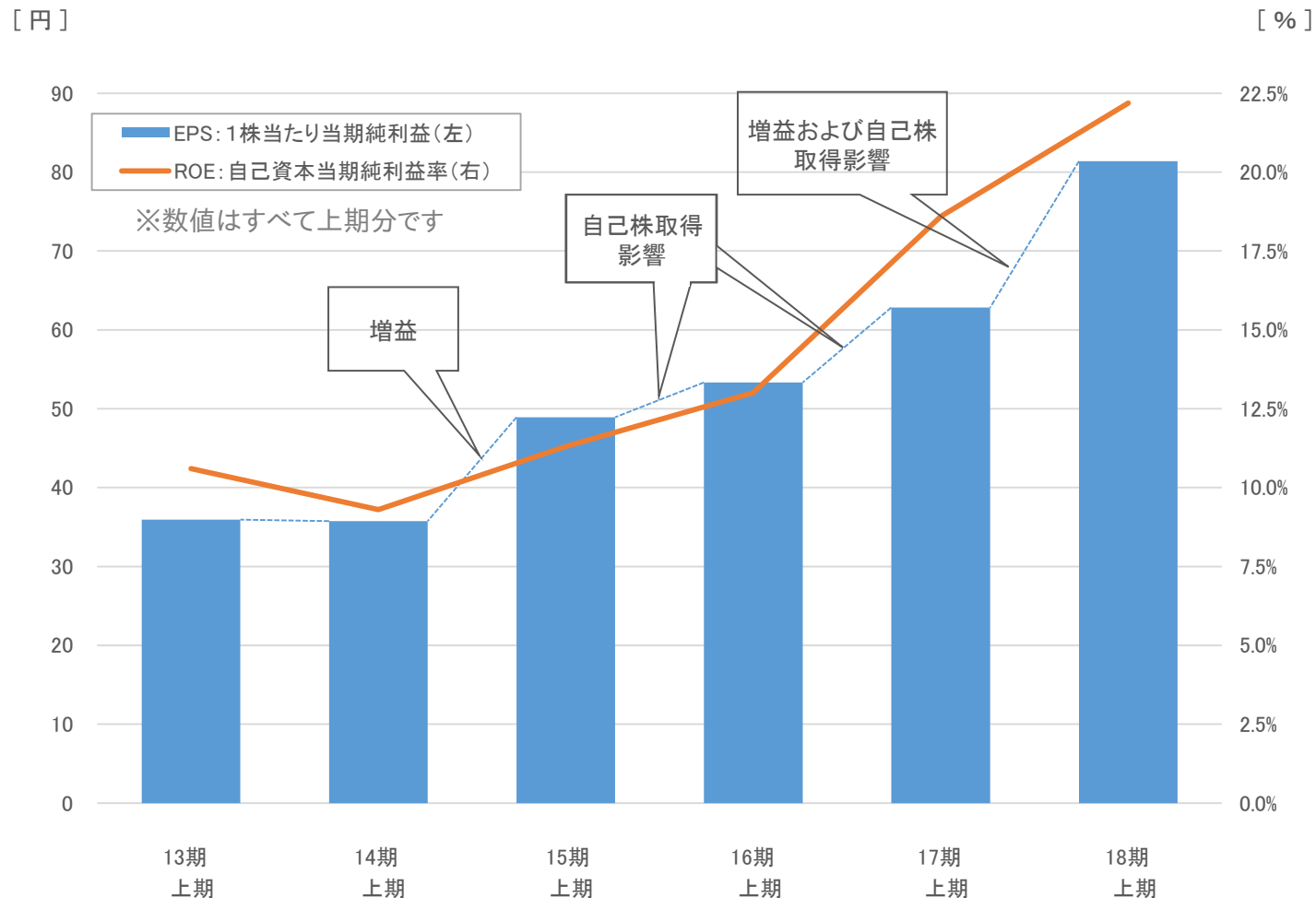
【連結貸借対照表】



※ 表示桁数未滿を四捨五入しています。

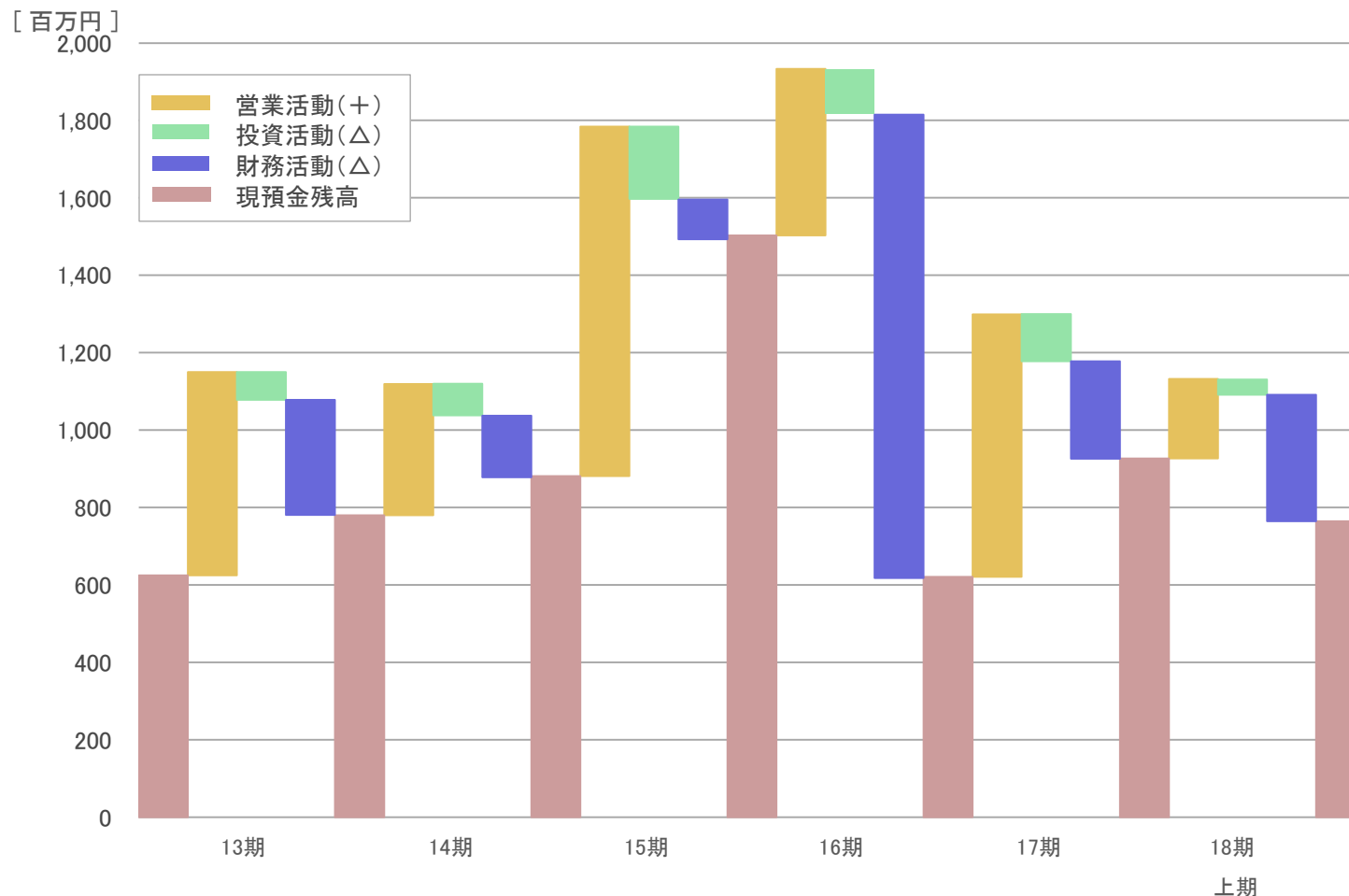
EPS、ROEともに伸長

【 EPS・ROE 】



(顧客からの預り金を除いた) キャッシュ期末残高は安定的

【 連結キャッシュフロー 】



※ 当連結累計期間において、影響排除した「顧客預り金」は 1,337百万円 になります。
 また、当期間以前においても、「顧客預り金」と「定期預金」の影響を排除しております。
 ※ 表示桁数未満を四捨五入しています